



# あいご

NO  
WAR



園通信 令和5年5月1日 第2号  
キッドワールドセカンドこども園  
園長 高木 良司

清々しい風が頬を抜け、こいのぼりが元気に空を泳いでいます。

新しい環境となり、新しい関わりの中で環境に馴染んできているこどもたちは、徐々に気持ちを表せるようになってきています。新しく入園した、いちごぐみ、あんずぐみのこどもたちは、笑顔が増え、おもちゃを取りに行く保育教諭に後追いするほど信頼を寄せるようになっていきます。

さて、5月の大きなめあては「ぬくもり」です。新しい環境に馴染んで徐々に保育教諭から離れて冒険を試みる姿が見えてくる頃です。冒険をし、くじけたときには、心のよりどころが必要になってきます。そのようなときこそ、保育教諭の出番です。しっかり抱きしめ、心でも抱きしめ、ぬくもりを伝えることによって、こどもは次の挑戦へのエネルギーを蓄えるのです。たくさんのかつどもに、たくさんのかつどもを伝えていきたいと思ひます。



## <5月の予定>

- 5月10日(水) 聴力検査(れもんぐみ)、身体計測週間(～12日、すもも・かりん・れもんぐみ)
- 5月11日(木) 聴力検査(かりんぐみ)
- 5月12日(金) 聴力検査(すももぐみ)
- 5月15日(月) 避難訓練(火災想定)、身体計測週間(～19日、いちご・あんず・きういぐみ)
- 5月25日(木) 誕生会
- 5月27日(土) 保育参観(いちご・あんず・きういぐみ)
- 5月30日(火) 健康診断



## 4月の姿

同一年齢のクラスになってひと月。遊びの連続性が今までよりも保障されるようになりました。

ある日、遊びの様子を見ようと、れもんぐみへ行くと保育室の手前側では、立派な建物が立っていました。これをつくったAさんとBさんは、すごく誇らしげに「すごいやろ」「ここがいろぢなんぞ」と解説を交えて話してくれました。

AさんとBさんの解説が一通り終わって窓側に視線を向けると、そこには、今まで見たことのない高さのものが目に飛び込んできました。それが……(次のページをご覧ください)



この、右の写真です。

2人は先程のこどもたちのように多くのことを語ることはなく、しかし、瞳の奥には自慢げな光を輝かせていました。そして、周囲のこどもたちは、このつみきのタワーが少しでも高く積みあがるように、心の中で応援する姿や、床が揺れないようにそろそろと移動するといった姿が見られていました。さすがに、年長児ともなるとこのような配慮(思いやり)の姿が自然と出てくることに感動しました。



さて、4月から2階のクラスになったすももぐみのこどもたちですが、先日、かりんぐみの先輩たちと仲良くお散歩に出かけました。帰りもしっかりと手をつないでもらい、とてもうれしそうに帰ってきました。「えんちょうせんせい」とたくさんのこどもたちが元気に叫んで手を振る姿に、すっかり新しい生活になじんできたものだと思心しているところです。



また、KidsEnglish も始まりました。

例年、初めてティム先生を見た新3歳児(すももぐみ)さんは、しばらくの間泣いたり固まったりしていたものですが、今年のすももぐみさんは一味違いました。すぐに馴染むことができ、オープニングの歌では、「フォー！」と合の手を入れる場面で跳び上がる姿まで見られるようになりました。

園児たちみんなの成長が、これからとても楽しみです。たくさんの愛しい言葉(愛語)をかけ、じっくりと思いやりを育ててまいりたいと思います。

